



PTA会報

平成27年3月3日

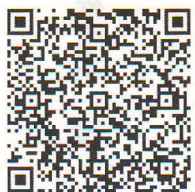
関

第82号



CONTENTS

- ② あいさつ
- ③ 特集 卒業バンザイ
- ⑥ お父さん・お母さんによるキャリア教育
- ⑧ 関工生の進路
- ⑩ 関工祭
- ⑪ 部活動報告
- ⑫ 思い出の修学旅行・編集後記



発行 岩手県立一関工業高等学校
P T A 広 報 委 員 会
TEL 0191-24-2331
FAX 0191-24-4540
ホームページアドレス
<http://www2.iwate-ed.jp/ict-h/>

印刷所 川嶋印刷株式会社



『二年間を振り返って』

PTA会長 原田 哲

本校PTA活動にご理解を賜り、多くのご協力をいただいておりますことに心より感謝申し上げます。

また、ご卒業を迎えられます三学年の保護者の皆様方は、ご卒業を目前にしてお子様のご成長と巣立ちを実感されておられることとお喜び申し上げます。

さて、今年度もPTA活動に皆様の積極的なご協力を得ることができ、数々の事業を無事に実施して、着実な成果を得ることができました。ご参加いただいた担当理事、委員、保護者、先生方、皆さんお疲れ様でした。幾多のご支援ありがとうございました。

私はPTA会長二年目を迎え、学校、生徒、地域に何らかのお役に立てればと動いてみました。小中学校に生徒が出向き、ものづくりや理科の実験のお手伝いをして、「工業に関心を持つ子供たちを増やしたい」そんな思いから、小菅正晴一関市教育長へ武田ユキ子市議会議員の仲立ちで藤原修副校長と共に伺いし、交流の機会実現についてお願いしました。また、工業高校PTA会長として一関市の次期総合計画の審議会委員をお受けし、地域内への就職を希望する生徒が正社員として活躍できる場を一関市内に増やすこと、就職のミスマッチをできるだけ減らすことを課題として伝えてまいりました。

生徒たちには、いろいろな価値観を持ちながらも、青春時代のかけがえのない時間を過ごす学校生活がより有意義であって欲しいと願っています。各々がそれぞれに頑張つて活動する中で、今年度も各部活動は凄まじい躍進をしてくれました。全運動部が高総体県大会出場を決め、野球部はベスト8常連となりました。同窓生にとつて、またOBにとつても誇らしいことだと思えます。また、保護者の方々も、日頃から一致団結したご支援と熱気こもる応援をいただきました。ありがとうございました。

一関工業高校がますますの発展を遂げ、生徒の皆さんがより充実した学生生活を送られること、それを支えるPTA活動がますます盛んになることを祈って、挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。



『一関工業高校の躍進』

校長 佐々木 清人

PTA保護者の皆様方には日頃より本校教育活動にご理解ご支援を賜り、心から感謝申し上げます。本年度もPTA活動として、研修旅行、文化祭母親委員会企画、登校時声がけ運動等実施していただきました。

また、生徒の部活動各種大会へも熱心に応援に駆けつけていただき、大変ありがとうございました。それぞれの温かい声援は大会での生徒の大きな力になったものと思います。さらに、本校の具体的な教育目標であります「キャリア教育の推進」に、昨年度に引き続き「お父さん、お母さんによるキャリア教育」として、今年度も4名のご父母に協力いただき、授業をしていただきました。この取り組みにつきましては、一関工業高校の積極的なPTA連携事業として既に新聞で報じられている通りであります。これもキャリア発達と教育目標実現への一助になったものと思います。生徒にとつては、父、母は人生の先輩として、また、それぞれの仕事のプロフェッショナルとして最も身近な先生であります。是非ご家庭で「仕事」についてお話いただき、これからの人生設計の糧にしてほしいと思います。

保護者の声援もあり、今年度生徒は運動部門では、野球部の夏の甲子園岩手大会16年ぶりのベスト8をはじめ、卓球部新人大会準優勝、柔道部新人男子3人制第1位、バスケットボール部ベスト8。また、文化部門では高校生ものづくりコンテスト県大会測量部門第1位、技能検定3級数値制御旋盤、金賞・銀賞受賞、放送部CMコンテスト入賞、美術工芸展入選等、各種活動に活躍しました。過日、全校集会で賞状を伝達したところです。今年初め、「自分への挑戦」について全校生徒に話をいたしました。それぞれの持ち味を活かし、様々なことに積極的に挑戦し頑張つてみなさいと言っています。生徒はこのことを真摯に受け止め、自分の力に挑戦し成果を残したものと思っております。

今後ともご声援よろしく願いたします。本年度PTA活動へのご協力を感謝を申し上げ、そして関工発展を祈念し、学校活動報告並びにご挨拶いたします。

特集

卒業バンザイ!!

関工を卒業する君達へ

～家族からのメッセージ～

貴方がいたからがんばれた… 貴方と共に成長できた…

家族みんなが支えていたことを君は知っていますか？

高校生との3年間、親としての苦悩

S・Nさん

高校生活で、楽しかった事は幸せに、辛かった事は強さに変えて、これからの人生に、役立てて下さい。家の事情で、甘えられない場面が沢山あったと思います。本当に我慢してくれて、ありがとうございます。この事が、社会人になる、あなたの活力になる事を祈ります。

H・Cさん

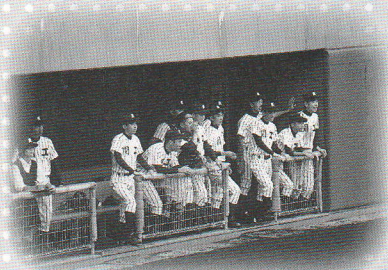
卒業おめでとう!!学校がつまらない!授業がわからない!部活が楽しくない!毎日の様に不満を言いながら1日も休まず学校に通い頑張ったね。次は自分で選んだ道なのだから一生懸命頑張って人生を歩んで下さい!応援しています。

K・Kさん

中学校と異なる部活に入り、とまどう事も多かったと思います。進路も悩んで決めた地元の就職ですね。姉兄達みたいに親もとを離れる事なく社会人になります。いつまでも何事にも真面目に取り込む姿勢で仕事頑張ってください。いつまでも見守っています。

E・Aさん

卒業おめでとう!就職も決まってこれから社会人!とにかく貴方は忘れ物が多く心配です。自分の行動に責任をもち口先だけでなく行動し信頼される大人になってほしいと思います。体には気をつけて充実した人生を歩んでほしいと願います。



就職、進学で家を出る我が子へ

K・Sさん

卒業おめでとう。就職も決まり良かったね!仕事では、辛い事もあると思うけど強い心で前進して下さいね。いつまでも応援しているよ!

K・Tさん

春から社会人となるあなたへ。卒業おめでとう。不安と期待を抱いてのSTARTだね。厳しい事、辛いと思う事もたくさん有るでしょう。でもここからがあなたの本領発揮です。自分を信じて、努力を惜しまず頑張ってください。家族が応援している事忘れないでね。

M・Tさん

卒業おめでとう!入学手続きで、作業着等のサイズ合わせをしたのが、ついこの前の気がします。3年間休まず、頑張ったね。就職も希望通り決まり、良かったよね。これからは試験の毎日だと思うけど、前進あるのみです。いつでも応援しているよ!頑張れ!!

S・Mさん

いよいよ卒業ですね。しっかりと目標を持ち頑張り、志望していた会社に内定ももらえて良かったね。これから社会に出て沢山の試験があると思うけど頑張り屋でポジティブな貴方なら大丈夫。ずっと応援しているよ。

M・Cさん

卒業おめでとう。3年間休まず学校へ通えた事はすごいと思います。これからの人生色々あると思うけど、頑張って乗り越えられると信じています。

K・Cさん

3年間、野球に明け暮れ、いつ勉強していたんだよね。がおんねで良くやるな〜と、親ばかながら感心しておりました。田んぼすごども手伝ってほすかったけどもしかたねがったな。無事、卒業できたのもみなさんのおかげです。新社会人、けっぱれよ!!



特集

卒業バンザイ!!

関工を卒業する君達へ～家族からのメッセージ～

K・Cさん
卒業おめでとう。4月からは社会人になるんですね。なんだか信じられませんが、きっと本人達も戸惑いや不安、期待と色々あるとは思いますが、失敗しても良いのだよ!間違っても良いのだよ!恐れずに一生懸命頑張れ!母はいつでも応援しているよ。

Y・Oさん
卒業おめでとう!!この3年間、休まず学校に通えた事や資格取得さらに部活も頑張った毎日。本当にお疲れ様。入学時18歳自立を目指し多くの事を学んだ3年間、先生方や出会った友に感謝してこれからの道元気に歩いて下さい。

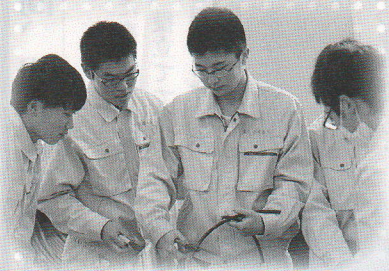
H・Sさん
卒業おめでとう!!あつという間の3年間だったね。就職も決まり、これからは社会人として大変な事も沢山有ると思うけれど身体に気を付けて、頑張ってくださいね!

I・Yさん
卒業おめでとう!4月から家を離れて行く事になりますが、親としては心配な事ばかりです。これからは辛い事も沢山あると思うけど、自分に厳しく強くあつてほしいと願っています。ずっと応援してるからね!頑張れ!

M・Oさん
卒業おめでとう。3年間、1日も休まないで登校しましたね。進学で、栃木に行くけれど、持ち前の明るい性格で頑張ってください。いつまでも応援しているからね。

H・Mさん
卒業おめでとう!!悔いのない人生を送ってください。人生はいろいろ有るので若い内に経験して下さい。(いやになったらいつでも帰って来ていいよ!こないと思うけど...)

C・Mさん
自分で希望して入学した工業高校でしたが、毎朝、6時過ぎには家を出て電車に乗り、勉強も部活も休まず頑張った3年間でしたね。たぶん同級生の中で一番遠距離通学だったと思います。資格も沢山とり無事就職を決められています。



F・Tさん
卒業おめでとう。いよいよ社会人への仲間入り。自分を信じて明日へ進め! youなら何でもクリア出来る!!

部活動を頑張った我が子へ

Y・Sさん
3年間、弱音も吐かずチームのみんなと、楽しく休むことなく一生懸命打ち込んで来た姿は私の宝物で誇りです。ありがとう。今までお世話になった人達に感謝の気持ちを忘れず、部活で身につけたことを生かしながら社会に貢献して欲しいです。応援しているから頑張ってくださいね。

I・Oさん
卒業おめでとう。大好きな野球をすばらしい指導者のもと、愉快的仲間達と全力で成し遂げ満足する高校生活を過ごせましたね。自分の中に宝物をいっぱい詰めましたね。安心して見守る事が出来たよ。ありがとう。これからも、身体が資本!発見と感動を楽しみ生活して行こうね!!あせらず、くさらずマイペースでね。

K・Oさん
有言実行の3年間皆勤賞は、さすが!です。部活での父母会一体となった「追っかけ」はとても楽しい時間を過ごす事ができました。部活で培った『根性』を今度は社会に出て発揮して下さい。いつまでもキミの応援団長でいますよ。

S・Mさん
スポ少から野球を始め、10年間弱音を吐かず頑張りましたね。高校でも、良きチームメイト、良き指導者に恵まれ、県ベスト8まで進む事が出来ました。今後、社会人となりますが、これまでの経験(努力、和)を糧とし、頑張ってくださいね。

M・Cさん
部活に専念し休まず日々頑張ったことは、本当にご苦労様でした。結果もベスト8に入る快挙でした。1回戦のアクシデントの中、リリーフした君の好投が2、3回戦への布石になったことは、親として認めることです。今後も大いに頑張ることを願います。頑張れ!



夢を掴んだ我が子へ

KONさん

就職が決まり良かったですね。これからの人生、辛い事も沢山あると思います。でも、あなたならきつと乗り越えられると思います。頑張ってください!! 親は、あなたの一番の応援者です!! フアイト!! 頑張れ!!

K・Iさん

卒業おめでとう。5才のお前が言った「僕がパパと一緒にいるよ」この一言から今の生活が始まったんだよね。18年間俺のそばにいてくれてありがとう。これからはいつぱしの職人、いや料理人になるために自分の信じた道を突き進め。その愛されキャラで先輩方に可愛がってもらおうんだ。



N・S&R・Sさん

息子へ。卒業おめでとう!! 勉強が得意でないのは親ゆずりかと思うが、部活を大いに頑張った姿は、親として誇りに思っています。3年間休み無しで通学できた事や沢山の友達ができた事は本当に良かった。これからは社会人! 新しい困難にも遭遇するだろうが、これまで培ってきた心身を生かして頑張ってください!!

その他

A・Aさん

卒業おめでとう。関工入学に親子さらには祖母の喜びが昨日のようです。この3年間、喜怒哀楽を共にし歩んだ道は、何事にも代えがたいです。関工を誇りに思い、自分の道を力強く歩んでください。健康一番でね。

A・Tさん

卒業おめでとう! 小学校から高校生活の中で、休んだのは小学校の時の1日だけ! なかなか誰にでも出来る事ではなく、誇りに思います。これから社会人になっても、自分に自信をもって頑張ってください!

H・Aさん

この3年間、友達に恵まれ、部活動や学校生活を楽しく過ごさせて良かったな。これからも夢にむかって頑張れ。

K・Sさん

卒業おめでとう! あつという間の3年間でした。資格取得、部活によく頑張ったと思います。4月から新しい生活が始まりますが、周りの人達に感謝の気持ちを忘れない様にし、さらなる成長を期待しています。身体だけは、くれぐれも気を付けて毎日を過ごしてください。

M・Gさん

卒業おめでとう。3年間は本当に短いものです。親として支えるつもりが、いつも、あなたに支えられ教えられる事が多い日々でした。励ましの言葉、喜びの言葉、感謝の言葉、声にする事で言葉も人生きる大切さ。ありがとう。これからの未来も応援しています。

M・Iさん

今になって気付くあの時の言葉の意味。これからの進むべき道は、自分の力で切り開いて下さい。それが親の願いであり、あなたの名前の由来でもあります。3年間本当に頑張ったね。卒業おめでとう。

T・Sさん

誇れる息子へ。幼い頃から、家の手伝いをよくしてくれて毎年、雪が降ると雪かきをしてから学校に登校して行きます。そんな我が子は、家族思いで常に人のために動いてくれるので、社会人になっても人の役に立って人になつてくれると思います。なので、我が子は家族の誇りです。卒業おめでとう!!

A・Yさん

卒業おめでとう!! 3年間大変でしたけど頑張りましたね。今まで出逢った方々に感謝し、これからの道を切り開いていってくださいね。

M・Sさん

3年間お疲れ様。貴方にとっては良い思い出、いやな思い出もありましたね。人生は決して一人では成り立たない事を学んだと思います。人生とは家族に支えられ出会った人に支えられそして人を支えながら自分を成長させていかなければいけないと思います。



お父さん・お母さんによる キャリア教育 ~先生はお父さん・お母さん~

11月18日(火)に「お父さん・お母さんによるキャリア教育」が行われました。この取り組みは、①生徒が自己の在り方・生き方を考え、主体的に進路を選択し、社会人・職業人として自立するための能力を育む ②保護者との協働により、開かれた学校づくりを推進する ③生徒の望ましい勤労観・職業観の醸成とキャリア教育の推進を図る を目的とした本校独自の取り組みです。

今年度は、次の方々をお願いしました。

学科	学年	講師氏名	講師所属先	授業題目
電気科	2	小野 順	一関市立金沢小学校	公務員について
電子科	2	原田 哲	川嶋印刷(株)	夢を形に
機械科	2	石川 広輝	千住スプリンクラー(株)	仕事に必要なチカラ
土木科	2	佐藤 和弘	タケヒロ東北(株)	一社会人からの発信

講師 小野 順氏
一関市立金沢小学校
勤務先
『公務員について』



「公務員について」というテーマでお話していただきました。実際に小野さんが経験してきた中で「仕事とは色々な人と色々な話をしながら一緒に仕事をするのは楽しい」というお話をいただき、多くの生徒が就職したとき感じてみたいという感想を持ちました。

「公務員は職業のデパート」と言われるように、事務的な仕事を始め保健所・学校関係・水産技術センターなど多種多様な仕事をしてきて、それぞれについて深く勉強しなければならなく、仕事をしていく上で勉強することが必要であるという教えをいただき、就職しようとしている生徒に対してとても良い刺激になりました。

電気科2年生では公務員希望者がいないもの、就職希望者が大半を占めているので、社会人になるための心構えや社会人として大切なこと、残り少ない高校生活をどのように過ごしていくのが大切であることを学びました。

今回の「キャリア教育」を聞いてみて、自分が思っていた公務員の仕事と実際の公務員の仕事は内容が全く違い驚きました。公務員にも様々な仕事があるということがわかりました。私が一番印象に残ったのは、勉強が大切だということです。勉強がいやだから就職をしますというのはいやいやから就職するので、これからしっかり勉強をして、職場でちゃんと働ける人間になっていきたいと思いました。今回はお忙しい中、講話をしていただきありがとうございます。

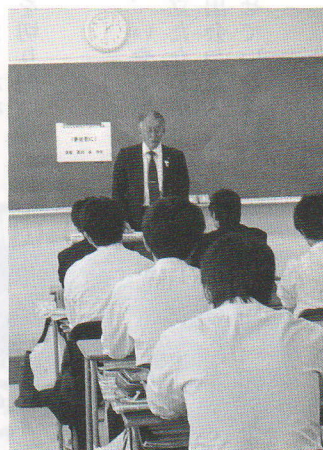
「電気科2年 伊藤 力也」

まず、小野順先生に会うのが久しぶりで東山中のときにすぐお世話になった気がします。小野先生のキャリアということでお話をしてくださいました。小野先生の仕事は事務の仕事ということで、お金の管理を担当するすごく大事な仕事だと聞きました。頭を使う仕事なのですごく大変そうだと思います。聞いている間にそんな小野先生に色々な人と色々な話をしながら一緒に仕事をするということも楽しいと笑顔で話していたのが大きく印象に残っています。自分もみんなのために働ける仕事を見つけて必ず続けられる仕事をやりたいです。そして、何よりもうれしかったのは、思い出の職場で東山中が出てきたときです。卒業式が成功したのを思い出しました。懐かしい先生に会えて良かったです。お仕事ががんばってください。

「電気科2年 吉田 天」

講師 原田 哲氏
川嶋印刷株式会社
勤務先
『夢を形に』

「夢を形に」というテーマでお話をいただきました。アルビレックス



新潟会長池田弘氏の話に、「充実した人生を送るためには夢を持つことが大切である。この夢はより具体的な夢を持つだけで人生を元気にする力がある。」という目標のあり方や夢をもつことの大切さをお話いただきました。

夢を実現するための具体的な方法「PDCAサイクル」や、志の話をいただきました。夢を持つなら自分のためになり、人のためになり、世の中のためになる近江商人の教え「三方よし」や、高いモチベーションを維持するために大切な人を守る話をいただきました。

将来の目標をまだ見つけかねている生徒たちにも、夢の大切さ、目標に近づくための努力や方法、自ら進んで挑戦することの大切さを学びました。なによりも、これから生活していくうえで生きがいを見つけ、夢を実現できる人生を送りたいとの感想を皆が持つことができました。

来春から部署は違いますが、職場の大先輩となる方が、どのようなお話をしてくださるのか楽しみでした。夢についてのお話でしたが、私には、大まかな理想はありますが、具体的な夢といえるものはなかったし、なかなか目標通り実現す

ることができず、妥協することが多かったのですが、今日のお話はとてもためになりました。はっきり夢といえるものができたらPDCAを繰り返して実現させたいと思います。お忙しい中、お話をいただきありがとうございます。

【電子科3年 小田島優理】

原田先生、今回は私たちのためにお忙しい中講演にきていただきありがとうございます。「夢」の背景には目標やその夢に向けて努力すること、自分で自分の道を創っていくかなければならないことなど、「夢」に形にするためには、たくさん努力が必要で、口では簡単に言えますが、実行するには積み重ねが必要で、とても大変だということがわかりました。私も先生がおっしゃっていた「PDCA」という言葉をお胸にこれから社会人として人の役に立てるように努力したいです。楽しい話も織り交ぜ講演をしてくださいました。とても楽しく聞かせていただきました。今日は本当にありがとうございました。

【電子科3年 船山 伶衣】

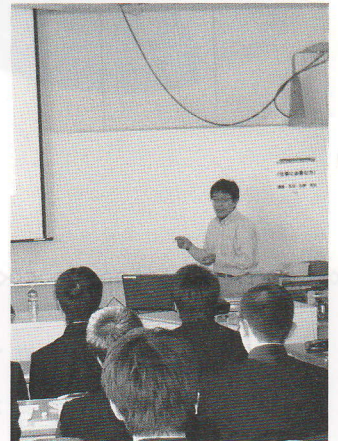
講師 石川 広輝氏

勤務先 千住スプリングクラー株式会社

『仕事に必要なチカラ』

「仕事に必要なチカラ」というテーマで授業していただきました。働き始めて30年を振り返り、次代を担う子どもたちに熱い思いを込め、「社会人の知恵」をお話しいただきました。

内容は6つからなり、①基本・基礎力、(体力)、②コミュニケーション能力、③想像力、発想力、④ファースト能力とセカンド能力、⑤失敗を恐れない行動力、失敗に立ち向かう忍耐力、失敗から助けてくれる言葉、⑥今後に向けてのアドバイスでした。



お話からいくつかをあげると、「課題解決には、基礎・基本+経験・体験が必要であること」、「工夫を加え、自分の考えをしっかりと相手に伝えること、聞くことも大事」、「デジタル化が進むほど、創造力・発想力に必要な感性・感覚が失われていくこと」、「持つて生まれた能力を大切にしつつ、もう一つ得意分野を伸ばすこと」、「失敗を恐れるのではなく、発想力、創造力の喪失を恐れること」、「最後に文字ではなく活字に触れることの大切さ、発想の転換、好奇心を欲に変えてはならない心構えを話されました。

ここには書き切れないほどの実践を通して裏付けられた本質的な内容でした。社会人であり父親ならではの最高のメッセージでした。

今回のキャリア教育では、働き始めてから30年の中での体験談を交えながら、仕事に必要な力について講演していただきました。講演の中で将来まで特に覚えておくべきことは、初めて挑戦する物事には積極的に取り組み、失敗しながら覚えていくということが重要だと思いました。1回で成功する人より、99回失敗して100回目成功する人の方がものを覚えるという言葉が、とても印象的であり、納得できたので、行動することを大切にしたいと思います。今回はお忙しい

中、仕事に必要な力について講演をしていただきありがとうございます。

【電子機械科2年 阿部 史弥】

今回のキャリア教育では、仕事に必要な「チカラ」という内容で教えていただきました。石川広輝さんの過去の経験を交えたお話はとてもわかりやすかったです。今回特に勉強になったことは、想像力、発想力を大切にすることです。ものづくりはアナログからデジタルに変わり、人間のアナログ要素である感性・感覚が失われてしまう傾向にあることがわかりました。今回のキャリア教育は、絵しりとりや言葉を聞いただけで絵を描いてコミュニケーション能力の大切さを知るなど楽しい面もありました。今回学んだことをこれからの生活に生かしたいと思います。

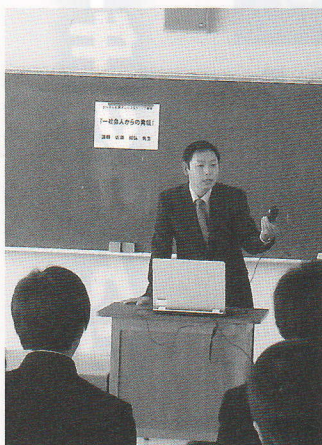
【電子機械科2年 熊谷 凌】

講師 佐藤 和弘氏

勤務先 タケヒロ東北株式会社

『一社会人からの発信』

土木科二年生を対象として、PTA副会長、佐藤和弘さんにご講演を頂きました。今回の講演は佐藤さんの体験や経験から今後の進路選択のきっかけにしてほしいということから二年生を対象として実施しました。



講演では、佐藤さんの小学校時代の様子から高専生時代までの生活、アルバイトを通して得たことなどのお話がありました。特にアルバイトでの経験が将来の進路選択の重要なきっかけになったことが印象に残りました。また、さまざまな事情から転職することになった際も、自らの経験からどのように職業を選択したのかをこれから進路を決定する生徒達に対して、重要なポイントになったように感じました。社会人の先輩から貴重な体験談を拝聴し、自分の生き方を考える一つの良いきっかけになったと思います。御講演頂きました佐藤様ありがとうございます。

今回の講演では、就職に関わる大切なことをたくさん教えていただきました。どんな会社就職すればいいか、自分の「未来予想図」を描くことが大事だということがわかりました。そして、「目標設定」をすることも大切であることがわかりました。できるだけ社会を広く見ること、現実社会の情報等を得ることが必要だということがわかりました。また、就職して間違いない会社は、「歴史がある、経営が安定している、若手社員が多い」等であり、過去10年の情報を見ることが大切であるなど、貴重な情報を教えていただきました。今回の講演は、とても参考になりました。本日はありがとうございました。

【土木科2年 大場 亮】

本日は、お忙しい中、講演をしていただき、ありがとうございます。今回の佐々木和弘さんの講演で、私たち高校生に求められているものは、即戦力ではなく、将来性を求めていることを知り、今後の進路決定、特に就職までに、どんな力を養うべきかわかっただけです。夢や自分がしたいことをしっかり持って、進路を決定したいと思います。

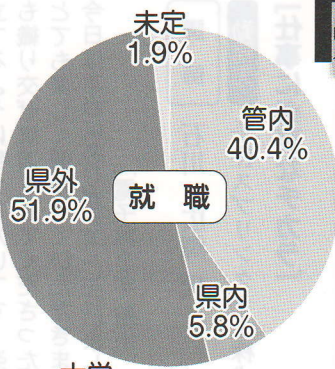
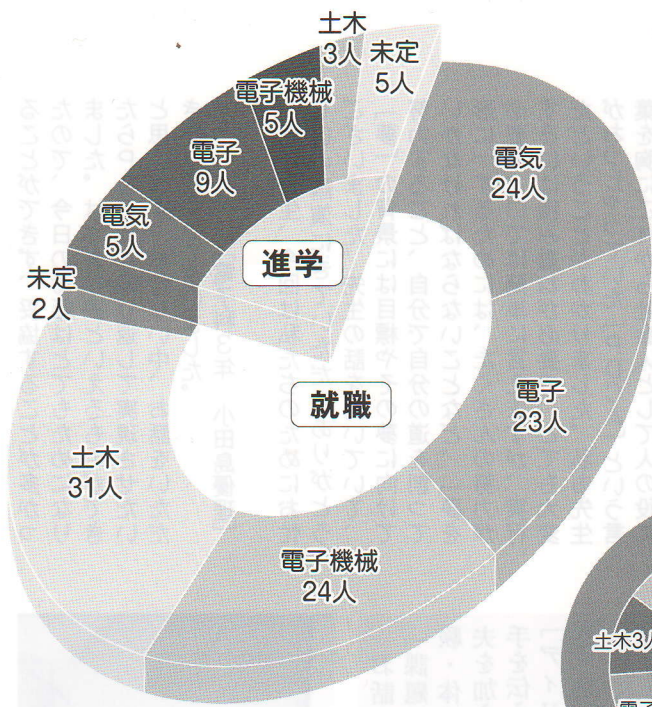
【土木科2年 阿部 龍斗】

関工生の進路

平成26年度進路状況

平成26年度卒業生

電気科	30人
電子科	36人
電子機械科	30人
土木科	35人
合計	131人



3年生のみんなへ

「飛翔」



後藤靖宏
電気科3年担任

「卒業」



佐々木健一
電子科3年担任

三年生諸君、卒業おめでとう。また保護者の皆様に心より感謝申し上げます。私が着任した年に入学してきた生徒たち。生徒以上に、環境の変化に戸惑いを隠せない担任を見て、保護者の皆様はどう思われたのでしょうか。不安を感じる日が続いたのではないのでしょうか。ご心配をおかけしましたが、無事に卒業を迎えることができました。生徒たちの頑張りはもちろんですが、保護者の皆様の温かいご支援があったからこそ感謝しております。たかが3年、されど3年。ましてや多感な青春時期、難しくもあり、何かと大変で思い出多き3年だったと察します。今は、やり遂げたという思いでいっぱいだと思います。本当にお疲れさまでした。

昔から「子供は大人を映し出す鏡」と言われますが、日々生徒と接する中であらためて納得することが多く、生徒との信頼関係を築くことができるよう姿勢を正す日々でした。そして、そう考えると、子供の教育における、家庭の親御さんの重要性を改めて痛感します。子供の喜びは親の喜びであり、子供の成長は親の成長でもありません。保護者の皆様、是非ご息子の成長を励みとして下さい。卒業生の皆さんは高校というステージから飛翔し、より豊かな自己実現を目指して、一歩でも親を超える目標を掲げて日々励んで下さい。

いよいよ、三年生は卒業の時期が近づいてきました。長いようで、あっという間の3年間だったので無いですか。私はそう感じています。様々な行事や事件等ありましたが、大きな問題は無く、みんな協力して切り抜けてきた感じがします。成績や提出物の面で他のクラスより気になるとか、授業などでもうるさい時があると注意されたりしましたが、いざという時のまとまりや協力体制の面では他のクラスよりも素晴らしいと感じています。また、電子科は資格取得で他の学科に比べて取りにくいのですが、その中でも努力し、ジュニアマイスターまで取った生徒も出ました。これはとても誇れる事だと思います。資格を取れたのは本人の頑張りの成果であり、それが就職など目に見えて表れました。勤めてからも、生かして欲しいですし、さらに自分の仕事に関連する資格を取るなど成長を続けて欲しいと思います。また、精神的な面でもずいぶん成長したのでは無いかと思います。一年生として入学してきた時には何もわからず、行動できなかった生徒達が、状況に応じて行動することを覚え、分らない時には、お互い相談し、さらに確認の為聞いてくるといった、状況を判断し、行動する力を身につけていると思います。世の中に出れば当たり前と思われる行動ですが、入学した時には身につけていなかったものであり、この学校に入学した事により身につけたと思います。進学校ではなかなか体験できない有意義な時間を過ごして、社会に出て行く生徒達は、必ず成果を上げてくれると期待して送り出したいと思います。

1 学年

期 日 10月22日(水) 19:00~
場 所 本校会議室

お忙しい時期でしたが、電気科15名、電子科18名、電子機械科20名、土木科22名、計75名の保護者の皆様にお集まりいただき、全体会・学級懇談会の二部構成で実施しました。全体会では、①学年概況説明（生活全般・成績状況・携帯電話アンケートの結果）、②コース・選択制（芸術科目・進学コース等）、③修学旅行について、④進路状況（内定状況と求人傾向、進学）の情報提供がありました。その後の質疑応答では、コース選択や進路選択に関する質問が少なからずありました。全体会終了後、各クラスで学級懇談が行われ、クラス状況や各科の資格取得の取り組みなどの

話題が出たそうです。例年以上に多くの保護者の方々のご参加をいただき、大変有意義なものとなりました。ありがとうございました。



学年 P T A 報告

2 学年

期 日 11月4日(火) 18:30~
場 所 関工記念館

修学旅行前1ヶ月の11月4日に、関工記念館において60名の保護者が参加され、2学年PTAが開催されました。全体会では学校長、藤澤副会長の挨拶から始まり、①学校生活について（特別指導やアンケート資料の説明）②学習について（3年次選択科目）③進路状況について（現時点における3年生の進路状況について）④修学旅行について（旅行者者同席の上日程等の説明）がありました。閉会後は各クラスごとに懇談会が行われました。保護者の方々のご協力により短時間で有意義に終わることができました。3年次では6月考査前に実施します。内容は進路や学習についてが中心となります。



「卒業おめでとう」



電子機械科3年担任
佐々木 雄一

電子機械科三年の諸君卒業おめでとう。また、保護者の皆様には心からお祝い申し上げます。生徒各自が何らかの目標を持ち、卒業の日を迎えることができたのは、保護者の皆様方の学校に対してのご理解、ご協力のおかげだと思っています。本当にありがとうございます。

大事な進路選択が控えた中での三年担任を受け持ち、生徒・保護者の皆様には心配をかける場面もあったのではないかと思います。

進路活動では、会社の情報収集に熱心な生徒や逆にのんきに構えている生徒もあり、取り組みに大きな差がありました。しかし、クラス全体が進路モードに突入してからは、雰囲気に変化が見られ、夏休み期間を利用した、履歴書指導には多くの生徒が参加しました。今年度は求人の出足が非常に良く、自分の希望通りの進路を勝ち取った人が多かったです。

しかし、ここで終わりではありません。卒業式が終わった次の日からは、全員社会人となります。おそらくそのことに気づき、3月になってから大きな不安に襲われる人もいるのではないのでしょうか。何事も新しいことをする時には、不安になります。それを一人で抱え込まないように生活するのも社会人としての知恵ではないでしょうか。その時には、様々な人のアドバイスを聞きながら生活し、一人で独立できるように頑張ってください。

3年間、一関工業高校で学んだことを糧として、皆さんのさらなる活躍を望みます。卒業おめでとう。

「3年間を振り返って」



土木科3年担任
平谷 裕

卒業生の皆さん、卒業おめでとうございます。また、保護者の皆様にはご卒業おめでとうございます。

3年間いろいろなことがありましたが、貴重な時間を一緒に過ごすことができ、皆さんに出会えたのも何かの縁で本当に良かったと思います。

これからは、自分を信じて自分のために生き、周りを信じて周りのために生きてください。人のために生きていけば、いつかめぐりめぐって自分が幸せになれると思います。信じ続けるものはきっと救われると思います。多くの人々の出逢い、さまざまな経験があったからこそ今の自分があると思います。どんなにつまらなく見えるようなことでも、人生に無駄はないと思います。

最後に、人生は体が資本です。病気になれば働くことはできません。ときどき、体力作りをして健康にはじゅうぶん気をつけて稼いでください。卒業生の皆さんが活躍する姿を励みに私もがんばりたいです。

私の好きな相田みつをの詩を紹介します。

「道」

長い人生にはなあ
どんなに避けようとしても
どうしても通らなければ
ならぬ道というものがあるんだな

そんなときはその道を
黙って歩くことだな
愚痴や弱音を
吐かないでな
黙って歩くんだよ

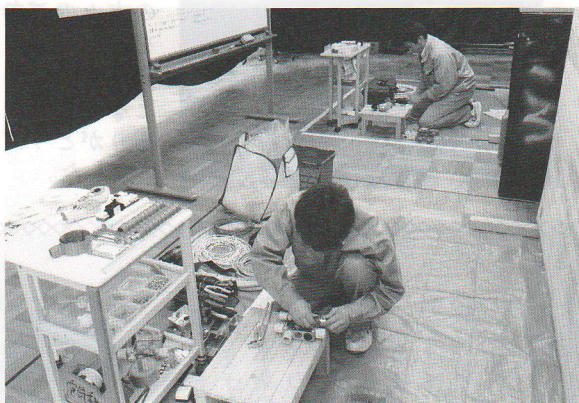
涙なんか見せちゃダメだぜ
そしてなあ
そのときなんだよ
人間としての
いのちの根が
ふかくなるのは

第22回 関工祭

第22回関工祭は、10月17日（金）に生徒公開、翌18日（土）に一般公開が行われました。今年度は天候にも恵まれ、一般公開日には昨年度を大きく上回る457名の来場者があり、生徒会企画、各科の展示、模擬店などで、大いに盛り上がりました。また、PTA母親委員会企画による「おでん販売」は、今年も大盛況で、あっという間に売り切れてしまうといった状況でした。次回も是非継続したいものと考えております。ご協力をいただきました保護者の皆様には、感謝を申し上げます。ありがとうございました。



～次年度へ向けて、PTA母親委員にアンケートを実施しました～



- おでん販売について、ご意見・ご感想をご記入ください。
- ・当日は風が強く、又、風の通る場所だったので、火の扱いに気を使いました。
- ・みなさんで楽しく販売できてよかったです。もう少し数を増やしてもよかったですか？
- ・百円のおでんは百円以上に美味しいと言ってくれて温めただけで申し訳ないなと思いました。でも百円で売れたら喜びますね。お昼過ぎには完了してしまってもう少しあっても良かったかと・・・
- ・初めておでん販売の手伝いをさせていただきましたが、とても楽しく時間もあっという間に終わったような気がしました。



- ・今年度は寒かったせいか、早い売れ行きでした。母親委員会の雰囲気もとても良いです。
- ・風が強くちよっと大変でしたが寒さもあり、おでんの売れ行きも好調で昨年よりだいぶ早く完売したので良かったと思います。お疲れさまでした。
- ・皆さん楽しくて、楽しく販売することができました。完売する時間があった以上早く、自分の時間が持てたことがうれしかったです。
- ・天候にも恵まれて早めの完売で良かったです。
- ・安価で提供できるものなので、今後も続けていってほしいです。

- ・毎年恒例のおでん屋さんには知る人ぞ知る！人気のお店となっておりますね。子供が卒業しても食べべきたいです。（先生方、ご準備お疲れ様でした！）
- ・とても好評だと思います。（百円というのが魅力です）続けていくべきだと思います。
- ・完売でよかったです。



関工生ががんばっています!

PTA会報 臨時号(10/14発行)以降の部活動報告です。

文化部



碁碁将棋部

- 第33回岩手県高等学校文化連盟将棋新人大会
個人戦
C級 31位 / 76人中
1A 菅原 慧

美術同好会

- 第37回岩手県高等学校総合文化祭美術工芸展(第52回県下高校美術展)
立体部門
入選 2C 佐山 翔太
立体部門
入選 1M 佐藤祐之介

放送部

- 高校生交通安全テレビCMコンテスト
作品名「前を見て」
優秀賞

平成26年度岩手県高等学校生徒の産業教育に関する研究文・作文コンクール

- 作文の部
佳作 3C 菊池 一輝
佳作 3M 後藤 優

高校生ものづくりコンテスト 2014岩手県大会

- 測量部門
第1位
2C 安藤 勇次
2C 千葉 徹
2C 千葉 直文

平成26年度技能検定

- 3級 数値制御旋盤作業
金賞 3M 熊谷 孝洋
- 3級 数値制御旋盤作業
銀賞 3M 中川 魁人
- 3級 電子機器組み立て作業
銅賞 2A 佐々木純平

運動部



柔道部

- 第47回岩手県高等学校1・2年体重別柔道選手権大会
2年男子の部 66kg級
第2位 2M 鑄鍋 勇斗
2年男子の部 60kg級
第3位 2M 中川 忍
- 第59回岩手県高等学校新人大会
柔道競技
男子団体試合 3人制
第1位
2M 鑄鍋 勇斗
2M 中川 忍
1C 小野 史哉
男子個人試合 66kg級 第2位
2M 鑄鍋 勇斗



弓道部

- 第53回岩手県高等学校新人弓道大会
団体
ベスト8



サッカー部

- 全国高等学校サッカー選手権岩手県大会
2回戦
- 岩手県高等学校新人サッカー大会
2回戦



ラグビー部

- 岩手県高等学校新人大会
ラグビーフットボール競技
7人制の部
第2位



卓球部

- 第48回栗峰杯争奪卓球選手権大会
団体の部
準優勝 一関工業高等学校A
- 岩手水沢インターハイ記念第17回M J オープン卓球大会
高校男子団体の部
第3位
- 第60回岩手県高等学校新人大会
卓球競技
男子学校対抗
第2位
男子シングルス
第3位
1C 荻荘 新
男子ダブルス
第3位
1C 荻荘 新
1A 西館 太郎
- 平成26年度東北高等学校選抜卓球権予選大会
男子学校対抗
第2代表
- 第50回一関市長杯争奪卓球大会
一般男子シングルス
第3位
1A 西館 太郎
一般男子ダブルス
第3位
1A 西館 太郎
1C 荻荘 新



バスケットボール部

- 第35回岩手県高等学校選抜バスケットボール大会
ベスト8
- 第60回岩手県高等学校新人バスケットボール大会
ベスト8



バレーボール部

- 平成26年度一関市総合6人制バレーボール大会
第3位



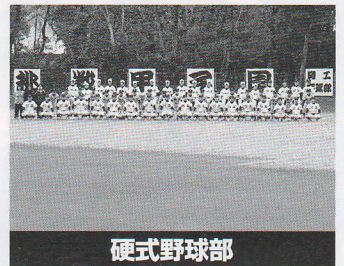
陸上競技部

- 秋季陸上競技会
5000MW 第1位 3M
佐藤将太郎



ハンドボール部

- 第47回県南ハンドボール選手権秋季大会
第4位
- 第58回岩手県高等学校ハンドボール新人大会
1回戦



硬式野球部

- 第67回秋季東北地区高等学校野球岩手県大会一関地区予選
第2代表校
- 第67回秋季東北地区高等学校野球岩手県大会
ベスト8



ソフトテニス部

- 第42回県下高校新人一関大会
男子の部
優勝
2D 佐藤 匠人
1M 小野 崇樹
- 第2回岩手県高等学校県南支部ソフトテニスシングルス大会
第3位
2D 佐藤 匠人
第3位
2C 齋藤 岬



2学年 思い出の 修学旅行



平成26年12月9日(火)～12日(金)

1日目	一ノ関駅～東京駅～京都駅～清水寺～金閣寺～旅館
2日目	旅館～二条城～旅館～タクシー研修(半日)～旅館
3日目	旅館～奈良公園～薬師寺～法隆寺～USJ～ホテル
4日目	ホテル～大阪城～新大阪駅～東京駅～一ノ関駅



測量部門
第1位

高校生ものづくりコンテスト2014岩手県大会

この大会は、工業高校生の技術・技能の向上を図るとともに、ものづくりに関する意欲・関心を高め、工業教育の発展に資するという目的で開催され、今年度で10回目を迎えました。県大会の競技は6種目ありますが、本校では各学科に関係する4種目に出場、それぞれ各校代表と技能・技術を競いました。その結果、土木科2年の安藤勇次君、千葉徹君、千葉直文君が出場した測量部門で、見事、岩手県第1位となることができました。

この種目は、制限時間内に、与えられた測量の課題をこなさなければならず、他の競技と異なり、選手3人の優れたコンビネーションが不可欠です。それぞれ普段の勉学や部活動と両立を図りながら努力し、見事な結果を残すことができました。この3人は、来年度行われる東北大会に岩手県代表として出場することになっています。



編集後記

3年生、そして今日まで支えてこられた保護者の皆様、ご卒業おめでとうございます。3年間は長かったですでしょうか。それとも、あっという間だったでしょうか。その思いを綴る特集「卒業バンザイ!～家族からのメッセージ～」を今回も組んでみました。寄稿はお子さんを通じて全3年生会員にご依頼を申し上げましたが、ご多用な時期と重なったため昨年より若干少なめとなりました。しかし、どれもこれも万感の思いがこもった珠玉の一筆で、思わず目頭が熱くなっています。皆様のご協力に感謝申し上げます。編集後記といたします。ありがとうございました。

広報委員長 中鉢 謙郎